

【船橋市】ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合(%)

「学校のネットワークの現状について」(文部科学省・令和6年4月)で示された「学校規模ごとの当面の推奨帯域」を超える学校は令和6年10月現在、83校中17校(20.5%)である。(千葉県全体では7.7%)

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

(1) ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

実施年度	実績・スケジュール
3	通信事業者、校内 LAN 事業者とネットワーク調査を実施。(抽出)
4	規模の大きな学校(小 24 校、中 13 校)で接続回線を変更。 (ルータのセッション処理能力が課題であることを特定)
5	規模の大きな学校(小 24 校、中 13 校)に上位機種ルータ整備。 (セッション処理数の改善)
6	全校の帯域調査実施。 通信事業者、校内 LAN 事業者とネットワーク調査を実施。(抽出) 10G 回線サービス導入を見据えて、通信量全般の課題を検討する。
7・8	校内 LAN 機器更新に付随して、配線やケーブル類等の課題について検討。

(2) ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワーク調査の結果を踏まえ、通信帯域を向上させるべく、10G 回線サービス導入について検証し、令和7年度以降の通信契約を検討する。

(3) ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

「1G回線」での通信契約が原因の1つとして考えられるため、令和7年度以降、「10G回線」への通信契約変更を検討する。

令和7～8年度以降、校内LANの機器更新スケジュールに伴い、配線やケーブル類のメンテナンス等、状況に応じた補強策を講じる。